『継続は力なり』～なるならぬは　その努力と忍耐を　続けるかどうかにある～　第11号　令和７年１月１７日

中学校だより

三鷹中央学園三鷹市立第四中学校
三鷹市上連雀４－１８－７
TEL　0422-43-9141
FAX　0422-76-0672

夢に向かって日々前進

校長　平山公紀

新しい年、令和７年を迎えました。そして、今年度の締めくくりとなる３学期が始まりました。その一方で、みなさんは、あと３か月で新しい学校や新しい学年に進級します。時の流れは、とても早く私たちを待ってくれません。この３学期もあっという間だと思います。

そこで、年の初め、３学期の初めに、改めて「自分のやるべきこと」を明確にしてほしいと思います。２学期の終業式には、「夢」や「目標」について少し話をしましたが、自分のやるべきことを考える上で、夢や目標が大切になります。なぜなら、夢や目標は、これからの自分の道しるべとなり、自分を動かす原動力となるからです。数日後、数週間後、１か月後、２か月後、３か月後にどんな自分になっていたいのか、１年後、数年後、そして数十年後になりたい自分の姿を思い描いてください。その姿が具体的であればあるほど、人は自分から動くことができます。

そして、その具体的な姿に細かく日付を入れていくと、それは計画となります。この計画によって、自分のやるべきこともはっきりしてくるでしょう。ただ、立派な計画があっても実行できなければ、結果はついてきません。実行する力は、その人の夢や目標への思いで大きく変わります。「〇〇になりたい、なれたらいいな」と漠然と考えている人と「絶対に〇〇になる、なります」と強い思いをもっている人では、計画を実行する力に大きな差が出てきます。その夢や目標に対する本気度によって、準備の仕方が変わるのです。計画と実行を伴ったいい準備ができれば、いい結果が生まれます。是非、いい準備ができるようにしてください。

「一年の計は元旦にあり」という言葉を聞いたことがありますか。この言葉には、「一年のことは、年の初めである元日に計画を立てるべきである。物事は初めが大切である。しっかりと計画を立て、着実に行いなさい。」という意味が込められています。始業式では、一年の初めであり、３学期の初めなので、「初めが大切ですよ」「計画が大切ですよ」という話をしました。自分のやるべきことをはっきりとさせ、強い思いをもって、夢や目標に近づいていってほしいと思います。『夢に向かって日々前進』できる毎日であってほしいと願っています。

【保護者、地域の皆様】

新たな年を迎え、改めまして昨年は本校の教育活動に多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございました。本年も「みんなが輝く三鷹四中」のために、「チーム四中」として、お力添えいただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

《　3学期始業式　》

1月8日（水）に3学期始業式が行われ、新学期が始まりました。2学期終業式には実施できなかった学園歌・校歌の合唱も行いました。また、校長先生から生徒に向けてのメッセージ、3年生代表の今学期の抱負、表彰がありました。

生徒一人ひとりが１年間の目標を立て、達成できるようがんばってほしいです。

《　笑顔と学びの体験活動プロジェクト　》

１月9日（木）に、東京都教育委員会の事業「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」で劇団ポプラによるミュージカル公演『オズの魔法使い』を鑑賞しました。プロジェクションマッピングを導入するなど、工夫を凝らした演出で、物語の世界に入り込んだような感覚を味わうことができ、興奮と感動の 90 分間となりました。

☆表彰

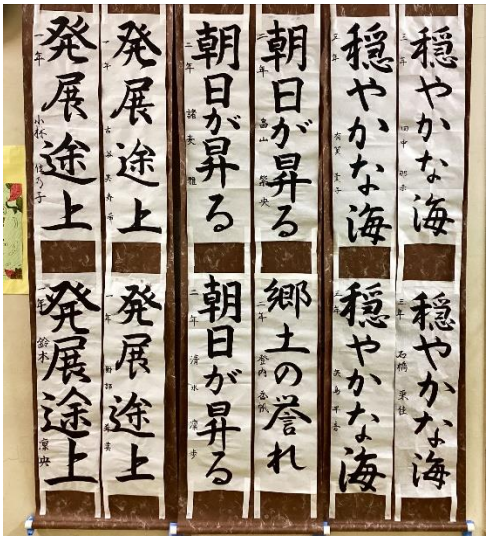
・ みたかボランティア手帳1冊終了　みたボラエキスパート　2年Ｂ組　長屋　里樹

三鷹市立中学校書初展が開催されます

今年度も生徒の力作が提出されました。その中から、各学年4点、計12点が三鷹市の書初展に出展されます。ぜひ足を運んでご覧ください。

日時：1月21日（火）から31日（金）午後4時まで

場所：三鷹市役所本庁舎1階ホール



三鷹中央学園各校の様子がわかる HP の QR コードを掲載します。
各校の取り組みをぜひご覧ください。

「三小」　「七小」　「四中」